

# (仮称) 橋本市自治基本条例についてのアンケート

## ■実施概要

### ①まちづくりのためのアンケート調査

平成29年度より市民のみなさんの声を市政に反映するため、18歳以上の市民の中から、500人の方を無作為に抽出し、毎年度継続的にアンケート調査を実施します。  
このアンケート調査の目的は、人口減少や少子高齢化が急速に進んでいる中で、市が取り組んでいる施策に対し、市民のみなさんがどのように感じているのか、また、それぞれの施策に対して、どの程度満足しているのかをお聞きし、これからの市政に反映させていくことです。

### ②橋本市インターネット政策モニター

橋本市インターネット政策モニターは、市民のみなさんがどのように考えているのかを速やかに把握し、迅速に市政に反映していくために平成29年4月に創設しました。インターネットを利用して市政の課題や施策に関するアンケート調査にご協力いただけるモニターを公募し、月1回程度アンケート調査を実施しています。

今回は、上記の調査を行う際に、(仮称)橋本市自治基本条例の素案づくりに市民の皆さんの意見も取り入れるため、(仮称)橋本市自治基本条例に焦点を当てたアンケート調査を同時に行いました。

## ■実施方法

- ①まちづくりのためのアンケート調査と一緒に実施（無作為抽出500名）
- ②第3回 橋本市インターネット政策モニターとして実施

## ■実施期間

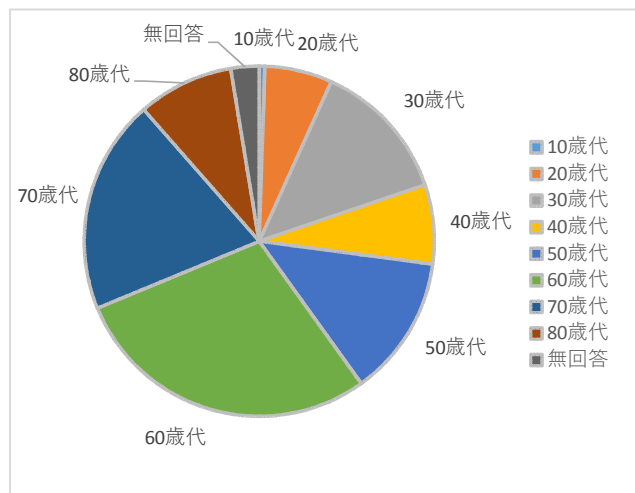
- ①H29.10.23~H29.11.6
- ②H29.10.26~H29.11.6

## ■調査対象・回答数

- ①アンケート調査 対象者：500人 回収：178人
- ②政策モニター 登録者：33人 回答者：14人

## ■年齢構成

年代	対象者数	割合
10歳代	1	1%
20歳代	12	6%
30歳代	25	13%
40歳代	14	7%
50歳代	25	13%
60歳代	55	29%
70歳代	38	20%
80歳代	17	9%
無回答	5	3%
合計	192	100%



■質問項目・回答者数

問1.  
橋本市が（仮称）橋本市自治基本条例の制定に向けて取り組みを進めていることを知っていますか？  
（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 知っている	32	17%
2 知らない	156	81%
3 無効回答・無回答	4	2%

問1-2.  
「1 知っている」と回答した方にお聞きします。お知りになったきっかけは何ですか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 広報	23	72%
2 市ホームページ	2	6%
3 友人・知人や家族	2	6%
4 第1回まちづくりフォーラム	1	3%
5 第1回まちづくりタウンミーティング	1	3%
6 第2回まちづくりタウンミーティング	0	0%
7 その他	3	9%

《その他の回答》  
・区長会  
・1～6すべて

問2.  
橋本市の（仮称）橋本市自治基本条例の制定に向けて、橋本市自治基本条例策定委員会で素案の策定を進めています。あなたは、（仮称）橋本市自治基本条例（案）の内容や、策定委員会の策定経過等について、関心がありますか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 とても関心がある	31	16%
2 少し関心がある	82	43%
3 あまり関心がない	59	31%
4 全く関心がない	15	8%
5 無効回答・無回答	5	3%

問3.  
（仮称）橋本市自治基本条例の制定の状況を市民の皆さんにお知らせするには、どのような方法が最もよいと思いますか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 広報への掲載	118	61%
2 市のホームページへの掲載	12	6%
3 パンフレット等の作成	26	14%
4 シンポジウム、フォーラム等の開催	5	3%
5 公民館等を中心とした説明会の実施	19	10%
6 その他	5	3%
無効回答・無回答	7	4%

《その他の回答》  
・テレビCM  
・年齢層等、幅広く目にとまりやすい。  
（自らの行動にたよらなくてよい）  
・ホームページに掲載し、そのリンクをSNSなどで発信。  
・広報、自治会、市民団体等きめ細かくする必要があり。また、それぞれにヒットする年代があると思うので、対象者にあった方法を使う必要があると思います。

問4.

市では、将来の人口減少・少子高齢化等を見据え、市民と行政の協働により、元気なまちをつかっていきたいと考えています。これからのまちづくりについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（〇は1つ）※『市民』には、地域住民のほか、NPO、ボランティア等を含みます。

選択肢	回答者数	割合
1 市民の意見をよく聞いて、行政が主導で進めていく	62	32%
2 市民と行政が、それぞれ役割を分担し、お互いに協力してまちづくりを進めていく	92	48%
3 市民が主体的にまちづくり活動を行い、行政はその支援を行う	24	13%
4 その他	7	4%
無効回答・無回答	7	4%

《その他の回答》

- ・その時その場面で主導が臨機応変に変わるシステムが重要では
- ・これまでに確定された市の条例や運営計画が実行されているかどうかをチェックし、市民と相談の上それらを完成させること。例えば、下水道計画、ごみ焼却に関する件等
- ・「げんきなまちづくり」が何故必要なのか、有志と市が十分話し合う
- ・私なりに自治基本条例の策定過程について調べようとしたのですが、選択肢に使用されている言葉がどのようなことを表しているのか意味するところを正しく理解できないので軽々に選べませんでした。しいて言えば、行政は支援を行う、または役割を分担するのが良いように思います。

問5.

協働のまちづくりを進めるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか？（〇は2つまで）※『参画』とは、市の政策等の計画段階から実施、評価、改善に至るそれぞれの段階において、市民が主体的に関わっていくことを意味します。

選択肢	回答者数	割合
1 市民のニーズや地域課題の把握	99	31%
2 市政に関する情報提供の充実、情報共有	65	20%
3 市民の力を活かすコーディネート機能の充実	34	11%
4 市民参画を促す仕組みづくり	63	20%
5 まちづくり活動の担い手育成	52	16%
6 その他	7	2%

《その他の回答》

- ・市役所の中に、市の政策等の実施、評価を確実にし初期目的を100%近く達成させるためのチームづくり。
- ・目標とする理想的な自治体を示す
- ・給料分しっかり成果を出すように。（市長も）
- ・市の財政をプラス。PDCAの取組み。
- ・市民の力だけではできない部分を、市が行政としてやっていく。

問6.

協働のまちづくりを進めるために、市民ができることはどのようなことだと思いますか？（〇は2つまで）

選択肢	回答者数	割合
1 市政や地域活動情報の積極的な収集	50	16%
2 市政への積極的な参画	46	15%
3 地域の課題を話し合う場づくり	63	20%
4 地域活動への参加	73	23%
5 活動内容の積極的なPR	31	10%
6 活動をひっぱりリーダーの育成	52	16%
7 その他	2	1%

《その他の回答》

- ・心くばりのある職員を望む。学力で選ばないで人間性のある人
- ・テレビなどでやってる市を見学にゆく

問7.

協働のまちづくりを進めるための仕組みとして、何が一番大切だと思いますか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 地域が活発に活動できるようにするための仕組み	35	19%
2 ボランティア団体等が活発に活動できるようにするための仕組み	25	14%
3 市民がまちづくりに参加しやすくするための仕組み	90	50%
4 市民が市政に参画するための仕組み	24	13%
5 その他	7	4%

《その他の回答》

- ・市民が参画するのが当たり前という土壌をつくる必要があります。
- ・市が決めたことを確実に実行させるための市役所内組織づくりと市民を指導する力の養成。
- ・エンジンとなる有志の結束
- ・どれも大切でえらべません
- ・具体的なメリットを指し示す

問8.

橋本市では市政への参画の機会が十分にあると思いますか？（〇は1つ）

※参画の方法としては、パブリックコメント、審議会委員等への参加、カフェミーティング、タウンミーティング等があります。

選択肢	回答者数	割合
1 十分あると思う	3	2%
2 ややあると思う	16	8%
3 普通	43	23%
4 あまり機会があると思わない	83	44%
5 全く思わない	6	3%
6 わからない	34	18%
無効回答・無回答	5	3%

問9.

橋本市では広報紙やホームページ等で情報公開に努めていますが、あなたの満足度についてお答えください。（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 満足	18	9%
2 やや満足	55	29%
3 どちらでもない	54	28%
4 あまり満足でない	30	16%
5 不満	7	4%
6 わからない	23	12%
無効回答・無回答	5	3%

問10.  
あなたは、地域のことに関心がありますか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 とても関心がある	56	29%
2 少し関心がある	100	52%
3 あまり関心がない	26	14%
4 全く関心がない	4	2%
無効回答・無回答	6	3%

問11.  
地域の活動をより活発にするためには、おもに何が必要だと思いますか？（〇は2つまで）

選択肢	回答者数	割合
1 若者や勤務者等の幅広い人たちへの呼びかけ	46	14%
2 リーダー養成や組織づくりの勉強会	25	8%
3 みんなが気軽に参加できる地域イベントの開催	83	26%
4 イベントなどの企画段階から地域で取り組む	20	6%
5 地域の課題を話し合える場づくり	33	10%
6 住民一人ひとりが地域への関心を高める	62	19%
7 近所の人とのつながりをつくる	49	15%
8 その他	4	1%

《その他の回答》

- ・市が決めたことを確実に実行させるための市役所内組織づくりと市民を指導する力の養成。
- ・自分の事しか考えない。近所のつながりが無い。
- ・趣味の輪を通し、人とのつながりをつくる
- ・人口増加

問12.  
今後、地域の様々な課題にどのように取り組んでいけばよいと思いますか？（〇は1つ）

選択肢	回答者数	割合
1 住民一人ひとりが取り組む	21	11%
2 区・自治会が中心となって取り組む	67	35%
3 行政が中心となって取り組む	25	13%
4 行政やそれぞれの活動団体等が連携して取り組む	63	33%
5 その他	7	4%
無効回答・無回答	9	5%

《その他の回答》

- ・プロジェクトチームを公募して編成し期間限定で取り組む
- ・地域の一員として参加できる、土壌が必要です。公民館活動など一部の人に偏っています。田舎の良さを生かして参画できる道筋をつくっていく必要があります。
- ・住民、自治会、行政での取り組み
- ・市の赤字財政をなんとかしなくっちゃ…
- ・どことも交流が無い